

ライブと酒杯を捧げ、600人が偲んだ一周忌 阿久悠を偲ぶ会



日時 ● 2008年9月8日(月) 17時20分～18時30分
場所 ● ホテルニューオータニ(東京都千代田区)

故人名 ● 阿久悠(作詞家、作家、本名=深田公之) 会葬者数 ● 約600人(案内状送付数=約800通)
2007年8月1日死去(70歳) 施行業者 ● ホテルニューオータニ(東京都千代田区)
式形態 ● 無宗教式献花方式 生花業者 ● 長谷川商店(東京都港区)
祭壇形式 ● 生花祭壇



会場には演奏用ステージとスクリーンが設けられ、ビュッフェ式で多彩な料理を提供した



会場入口横に間口4.8mの祭壇を設営し、献花後に入場した



特設のバーカウンターには、1年前のお別れ会に使用した遺影写真が飾られた



会場内には、故人の写真パネルも



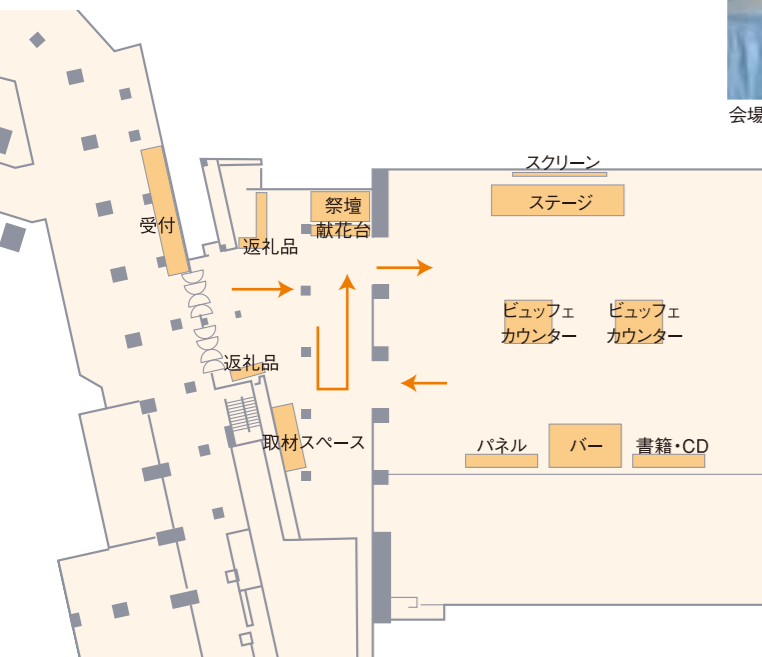
死後1年間に発売された書籍やCDも展示。レトロなテレビが両サイドに置かれ、懐かしい映像を流した



偲ぶ会はホテルニューオータニの「鶴の間」



会場外のロビーには取材スペースが設けられた。写真はインタビューを受ける石川さゆり



献花を待つ参会者。この日は約600人が参加した

作詞家として5,000曲以上のポピュラーソングを手がけた故阿久悠氏の死去から約1年が経過した08年9月8日、阿久悠を偲ぶ会がとり行なわれた。

場所は、1年前のお別れ会(07年9月10日)と同じく、東京・千代田区のホテルニューオータニの「鶴の間」(本館1階、面積1,992㎡)を使用。

当日、受付を済ませた参会者は、会場入口横に設けた祭壇に献花してから場内へと進んだ。会場内には、ライブ用のステージ・スクリーンが設置され、壁面には故人が創作した詩が書かれた幕が掛けられた。また、故人と酒を酌み交わしてもらおうという意図から、バーカウンターが設置されるとともに、この1年間に発売された関連書籍やCDなども飾られ、その近辺は、故人が活躍した「昭和」という時代のテイストを感じさせる

演出が施された。

会は、フリーアナウンサー渡辺真理氏の司会で進行し、作曲家の都倉俊一氏や写真家の浅井慎平氏による送る言葉に加え、鈴木雅之氏(ジョニへの伝言)、山崎ハコ氏(ざんげの値打ちもない)のライブも献奏された。

歓談中には、新進気鋭のジャズピアニスト松永貴志氏が故人のヒット曲メドレーをジャズアレンジでピアノ献奏するなど、故人の残した曲を通して故阿久悠を振り返る内容となった。最後に、生前故人が推していた新鋭男声ユニット「ESCOLTA」が故人作詞の「今も好きだから～時は流れて」を熱唱して締めくくった。

参会者は、親族をはじめ、歌手や芸能関係者など約600人に達した。

式次第

- 16:30 受付開始
- 17:20 開会の辞
- 17:25 献杯
(社)日本レコード協会会長 石坂敬一
- 17:46 スピーチ
作曲家 都倉俊一
- 17:51 献唱
鈴木雅之「ジョニへの伝言」
- 17:57 スピーチ
写真家 浅井慎平
- 18:02 献唱
山崎ハコ「ざんげの値打ちもない」
- 18:10 歓談
※ピアノ献奏 松永貴志
- 18:20 献唱
ESCOLTA「今も好きだから～時は流れて」
- 18:30 閉会